

# 議会だより

第1回定例会・第2回臨時会



## ～最高の遠足日和～

5月7日(金)朝日小学校の遠足で判官館に行ってきました。当日は最高の遠足日和となり、みなでお弁当を食べて、全校遊びや自由時間も元気いっぱい駆けずり回り、子どもたちの元気で楽しそうな笑顔が見られました。

### 主な内容

第1回定例会の概要	2P～
新年度予算の審議	3P～
一般質問／6議員が7件を問う	11P～
第1回定例会 条例改正等の審議	17P～
第1回定例会 補正予算の審議	19P～
第2回臨時会審議内容	20P～

# 第1回定例会



令和3年第1回定例会は3月3日に招集され、休会をはさみ、11日まで開かれました。

初日は、町長と教育長の行政報告、令和2年度6会計の補正予算、条例改正等を可決しました。

2日目は、町長の予算編成方針・教育長の行政執行方針、令和3年度各会計予算の提案理由説明が行われました。

3日目は、6名の議員による7件の一般質問の後、予算審査特別委員会（委員長 中川信幸議員）を開催し、10日までの2日間、新年度予算を慎重審議しました。

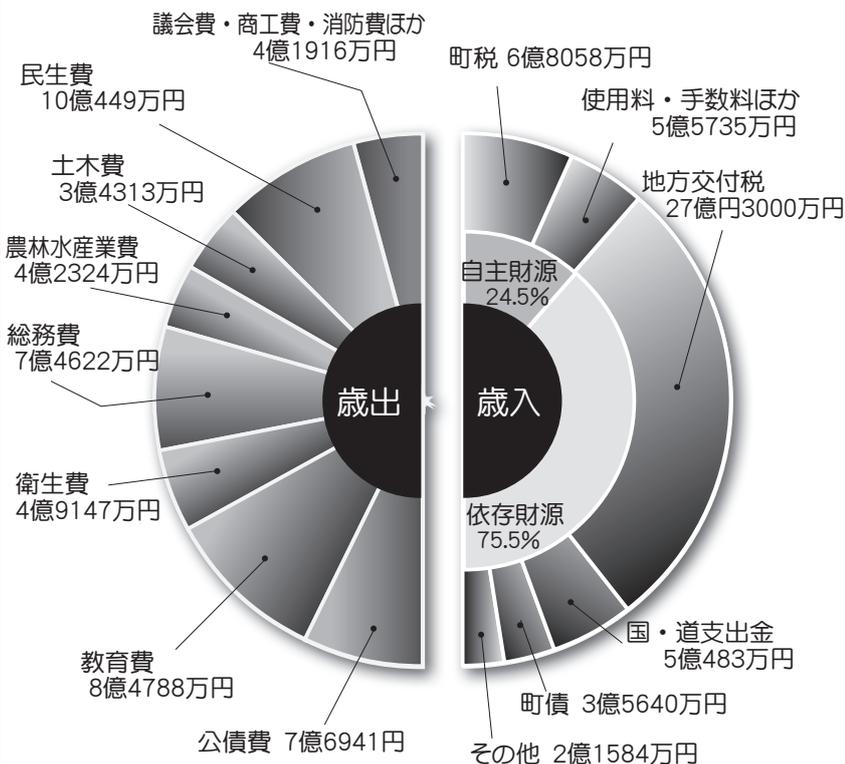
最終日は、各会計予算の採決を行い、原案のとおり可決しました。

## 令和3年度各会計予算

一般会計の予算総額は50億4500万円、前年度当初に対し、10億4900万円の減となっています。当初予算は義務的経費や継続事業などを計上した骨格予算のみ計上。

特別会計予算は6会計総額で22億1325万円、前年度当初予算に対し、1968万円の減額となっています。

## 一般会計 50億4500万円



## 特別会計

簡易水道会計	2億2691万円
下水道会計	2億2846万円
国民健康保険会計	8億6937万円
後期高齢者会計	8694万円
介護サービス会計	3億3758万円
国保診療所会計	4億6399万円
合計	22億1325万円

# 令和3年度当初予算の審議

質疑の概要をお知らせします。

令和3年度一般会計等予算審査特別委員会は、3月9日、10日の2日間行われ、慎重審議の上、全7会計予算を可決しました。

## 一般会計

### 総務費

#### 複写機使用料

895万9千円

#### 芳住委員

使用料の詳細は、

#### 坂本総務課長

コピー機の使用枚数に応じて支払いをしている。

#### 芳住委員

コピー機を購入した方が経済的では。

#### 坂本総務課長

各課に概ね1台設置しており、メンテナンス費用を含めるとリース方式の方が安いと判断した。

#### 職員研修

#### 竹中委員

今年度の自治大学校の対象者は、また、その他に長期研修の計画はあるのか。

#### 坂本総務課長

2年度はコロナの影響で派遣できなかったが、今年度は1名派遣する予定。また、市町村アカデミーなど、職員に公募をかけて派遣したい。

#### 番号制度対応システム改修

#### 竹中委員

マイナンバーカードが保険証等に活用する動きがあるが、それに対する研修等は計画されているのか。

#### 坂本総務課長

国の要請に基づき進めていく。研修等の考えはない。

#### 町有林の管理

#### 竹中委員

今年度は間伐を予定しているが、天然林は付加価値の高い製品が作られると思う。本格的に取り組んでいくということか。

#### 島田産業課長

天然林除間伐とは、大きなくくりで育成を行っていくということと、今年度は天然林の除間伐の予定はない。

#### 竹中委員

天然林は素性の良い商品ができることから、少しずつでも手をつけ、その成果も検証していく必要があるのでは。

#### 島田産業課長

今後の課題としたい。

#### 酒井委員

①木材価格にコロナの影響はあるのか。

②町有林が主伐期を迎えているが、今後材の価値が減少する恐れがあるため、整備を増やしては。

#### 島田産業課長

①市場が動かない時期があったため価格は落ちた。  
②造林から下刈、地拵、皆伐というサイクルの中で、適宜適正な面積を判断して実施していきたい。

#### 森林環境譲与税基金積立金

524万7千円

#### 竹中委員

現在の基金額は。

#### 島田産業課長

令和2年度末の積立額は765万4000円。これに令和3年度の積立予定額と取崩予定額をプラスマイナスすると、令和3年度末の積立額は1074万8000円。

#### 情報通信基盤整備事業

#### 但野委員

①光伝送路設備の維持管理費の詳細は。

②財源の495万9千円とは何か。

#### 原田企画課長

①収入は1回線を繋ぐと1件、1回線につき月800円（税別）、合計444万4000円見込んでいる。他にIRU料金は保守料43万円、電柱共架料442万8000円、地下管路等手数料99万9000円、局舎端子使用料54万7000円、土地借上料41万円となっている。

②IRU貸付料、加入者負担分、局舎の使用料。

※IRU通信回線などの賃借契約の一つで、設置者と利用者の双方の合議がない限り、一方から契約を破棄することができない契約。

#### 地域コミュニティ活動支援事業補助金

89万7千円

#### 堤委員

事業内容に万世自治会の空気清浄機購入があるが、コロナ関係交付金の対象とならないのか。

#### 中村副町長

国の第三次補正臨時交付金の対

## 令和3年度予算審査特別委員会

象になるようであれば、自治会購入の必要がなくなる。

**マイタウン30委員会**

**長浜委員**

コロナ関係でリモート等で会議を開催する考えはあるか。

**原田企画課長**

最近では課長会議等で実施されているが、取り入れられるか今後調査したい。

**交通安全推進委員会**

**酒井委員**

国道235号線での死亡事故を受け、看板を設置するなど町民への注意喚起方法は。

**坂東町民生活課長**

看板設置などの案もでており、新年度に向けて関係機関と取り進めていく。

**民生費**

**防犯協会運営補助金**

18万円

**荒木委員**

前年度より増額になっている理由は。

**坂東町民生活課長**

防犯の旗、啓発機材等の不足分を補充するため増額としている。

**荒木委員**

①以前、幼児児童が巻き込まれる犯罪が増加傾向にあるため、公道に防犯カメラの設置を検討してはというような一般質問があり、プライバシーの確保、関係機関との調整、地域住民の理解をもって方向性を決めたいというような答弁だったが、現状は。

②協会から防犯カメラの設置費用の申請はなかったのか。

**坂東町民生活課長**

①犯罪の抑止力に繋がるといっても十分認識している。プライバシーの関係から条例も必要になる。まずは、住民の理解が大事であり、関係機関とは調整を進め相談している。効果を理解しながらもう少し時間をかけて理事者と議論していきたい。

**荒木委員**

①第6次基本計画の交通安全、防犯強化の具体施策の中に、防犯カメラの設置の検討と明記されている。防犯協会に要望を働きかけるなり、町独自で設置すべきと考えるが。

②警察署とも協議しながら年次計画で設置すべきと思うが、警察署から設置の要望はなかったのか。

**坂東町民生活課長**

①犯罪に対する抑止力にはなるが、個人のプライバシーのこともあるため、住民の理解を十分得なければならぬ。関係機関ともよく協議していきたい。

**日高中部広域連合負担金**

7791万円

**但野委員**

今年度派遣を2名から1名に減員している理由は。また、事務に支障はないのか。

**八木保健福祉課総括主幹**

事務局体制の理解を求め、平成28年度に1年かけて事務局体制について協議してきた。結果、3年ごとに変更することで、平成29年から31年までを正職員3名のうち、管理職1名、係長職1名を当町から派遣し、新ひだか町からは係長1名が派遣されている。

**高齢者生活援助事業委託料**

**秋山委員**

前年対比約117万円減額の理由は。

**八木保健福祉課総括主幹**

社会福祉協議会に委託している事業で、利用者増加による自己資

金の増。また、3月で定年退職するヘルパーが再任用職員となることから、人件費が減額になっている。

**家族介護支援事業**

**酒井委員**

①事業実績は。  
②町内の施設との連携が重要と思うが。

**八木保健福祉課総括主幹**

①計画値13名、実績見込み26名。  
②恵寿荘の相談員に事業説明をしており、家族に説明して事業展開している。

**高齢者福祉、障害福祉計画策定**

**荒木委員**

計画を策定するに当たり、アンケート調査の中に自由記述があり、高齢者福祉計画では13項目、81点。障害福祉計画では12項目の改善要望があったが、これらの要望に対する回答はどうなのか。

**八木保健福祉課総括主幹**

今後の見直しの際に参考にし、検討課題としていきたい。また、社協に委託しているコーディネーターにも資料提供していることで、地域からの問題を汲み上げて事業展開していきたい。

# 令和3年度予算審査特別委員会

## 荒木委員

アンケート調査の自由記述に關して、一人一人の悩みに向き合った対応として、町の考え方などの回答を町民に示してはどうか。

## 中村副町長

広報等で町民に周知していきたい。また、毎年見直しをしていく中で町民からの意見も反映させ、改善していききたい。

## 荒木委員

自由記述の内容は他の課にも関わってきているが、関係課との協議はされているのか。

## 高橋保健福祉課係長

情報周知し、できるものは取り入れていきたい。

## 各生活館修繕料

## 氏家委員

修繕内容は。

## 坂東町民生活課長

1館につき6万円の予算計上で、水漏れ等軽微な修繕を行うための予算措置。

## 氏家委員

職員が見ていると思うが、館長等に問い合わせはしていないのか。

## 坂東町民生活課長

定期的に職員が見回りをしているが、主には館長から連絡がくる。

## 衛生費

### 危険空家等除却補助金

100万円

## 堤委員

①撤去についての相談はあったか。また、行政指導をする事例はあったか。

②所有者不明となった場合は、国が補助している行政代執行となると思うが、詳細を伺う。

## 坂東町民生活課長

①相談は年間約10件あり、撤去するのが4件から6件ほどある。2年に一度空き家調査をしてランク付けをしており、その中でわかる所有者には空き家の評価を伝え、制度説明をしている。

②持ち主がわからない危険空家については、国の補助で町が撤去することはできるが、特定空き家という評価でないと補助がでない。現在特定空き家はない。別な補助金を利用しながら住民の安全に努めていきたい。

## 芳住委員

10件のうち4件が使わなかった理由は何か。

## 坂東町民生活課長

全額補助金では賄えきれないため、個人の持ち出しもあることから決断を鈍る方もいる。

## 芳住委員

個人的な財政の問題等、国の評価の部分だけではいつになっても空き家対策は解消されない。行政として宅地にした後、次が見つかるまである程度固定資産税を免除するとか、割引くとかをこれから考えるべきではないか。

## 中村副町長

宅地に住宅が建っていた場合、課税標準額を6分の1等になる特例はある。税法上の制度を曲げることはできないが、それに変わる助成というものを考える時期にあると考え、担当課と協議をしていきたい。

## 家庭ごみ収集運搬業務委託

## 但野委員

①ゴミ処理場でコロナのクラスターも出ていることから、業者にマスクを供与しているが消毒液、消毒機材も供与するべきでは。

②使用済みマスクがごみ袋からはみ出たりすると、ごみ収集作業に気を使うことも多々あると聞いている。使用済みマスクのごみ出しマナーの指導も必要では。

## 坂東町民生活課長

①次亜塩素酸水は保健福祉課で配布している。パッカー車の消毒に対する補助等は考えていない。

②広報、町政事務委託文書等で呼びかけをしたい。

## リサイクル活動奨励交付金

62万3千円

## 芳住委員

何団体加入しているのか。

## 坂東町民生活課長

17団体登録している。

## 芳住委員

道路沿いに古紙や缶などが置かれているのを目にする。この運動をやっていない自治会もあるが、今までの周知方法は。

## 坂東町民生活課長

広報や町政事務委託文書で周知をしている。減少してきていることから積極的に広報活動をしていきたい。

## トレイルカメラ購入

## 荒木委員

トレイルカメラとは何か。また、購入目的は。

## 坂東町民生活課長

不法投棄が多く見られる場所に設置する監視カメラで減少に努めたい。

## 荒木委員

不法投棄者が特定できた場合や実態がわかったときの対応方法は。

# 令和3年度予算審査特別委員会

## 坂東町民生活課長

発見した場合は証拠になるものを探し、警察署に相談して対応している。

## 長浜委員

現在のカメラの設置箇所は。

## 坂東町民生活課長

町内に全部で8箇所設置している。



トレイルカメラ

## 霊葬場火葬業務委託

## 秋山委員

## 坂東町民生活課長

委託料増額の理由は。

現在の委託業者が次年度以降業務ができないという申し出があり、別な民間業者に委託すること新ひだか町立静内病院婦人科運営負担金

717万9千円

## 秋山委員

負担金の詳細は。

## 八木保健福祉課総括主幹

共同で婦人科を開設している経

費を均等割50%。また、過去5年間の出生割合をもって負担をしている。

## 農林水産業費

## 町有牧野育種圃事業

## 竹中委員

2頭の種雄牛候補が検定中とあるが、これらの見直しは。

## 工藤町有牧野所長

2頭のうち1頭が選抜から外れてしまい、残りの1頭が現在検定中。

## 町有牧野管理運営

## 芳住委員

先日、牧野職員が退牛運搬の際に物損事故をおこし補償していたが、入退牛の運搬は生産者がすることになっていったと思うが。

## 工藤町有牧野所長

頭数にもよるが、近隣で運搬できない場合は曳きつけ料を徴収して運搬している。先日の事故を踏まえ、牧野運営委員会で協議をしている。

## 軽種馬市場上場促進事業

840万円

## 竹中委員

①以前は、1頭当たり2カ月間以上預託した場合5万円を補助し

ていたが、途中補助制度が変更で3万円となり、2年度はコロナ禍の関係で4万円となっているが、当初の5万円に戻す考えはないか。

②ふるさと納税の「強い馬づくりに関する寄附を利用しては。

## 島田産業課長

①平成17年度から補助制度が始まり金額の変遷はあったが、現在の単価は当面変更する考えはない。

②寄附額は変動があるため、後年度も安定して事業を行っていくためには難しい。軽種馬振興に係る事業を安定的にやっていくための財源として、ふるさと納税は活用していきたい。

## 竹中委員

予定される寄附額は。

## 坂本総務課長

1月1日現在658件、1106万9千円。

## 有害鳥獣駆除対策事業

## 但野委員

全道的に樹木の食害の抑制を目的に、大型囲い縄によるエゾシカの捕獲事業を実施しているが、日高管内で事業を連携取りながらできるかどうか、考察すべきではないか。

## 島田産業課長

以前、国有林で死亡事故があり、

苦小牧では猟銃の使用が禁止されたことにより、苦小牧地域での国有林では大型の囲い罠を設置している。新ひだか町、浦河町で小型、あるいは中型の囲い罠を使って実際に実施しており、今後条件等が整備されれば検討できるような体制なので協議していきたい。

## 水産業振興

## 荒木委員

漁業従事者の減少と高齢化が進んでいると思うが、10年前との比較は。

## 島田産業課長

国勢調査の漁業経営体では、平成22年度16経営体、令和2年度6経営体となっている。

## 荒木委員

漁業においても地域おこし協力隊制度等を活用する考えは。

## 鳴海町長

漁業に対しても担い手新規就農に関して協議をしている。

## マツカワ中間育成事業

69万9千円

## 但野委員

えりも町の小学校の閉校記念事業で放流をしていた。当町も毎年、節婦漁港でマツカワの稚魚放流を行っているので、食育を兼ね

# 令和3年度予算審査特別委員会

て児童生徒による放流事業を行ってはどうか。

## 島田産業課長

教育委員会と協議をしてみたい。

## 商 工 費

## 道の駅リニューアル計画

### 長浜委員

① 昨年の予算説明では年次計画で順次進めていくとあったが、今回予算化されていないのは政策的予算ということで、今後補正予算で計上されるのか。

② 地質調査はいつ実施したのか。

## 原田企画課長

① 他の基本構想、基本計画、また財源に向けた協議等はコロナ禍の部分で協議が遅れていること、JRの方向性も遅れていたということとで計画のずれが生じた。今後は機会を設けて議会に説明していきたい。

## 関口建設水道課長

② 9月に現地のボーリング調査を実施している。

## ホロシリ乗馬クラブ指定管理料

### 秋山委員

① 前年度より70万円以上増額となった理由は。  
② 移設してからの管理体制は。

## 原田企画課長

① 宿直から機械警備に変更した。また、屋外に高圧受電設備を設置したことにより、増額となっている。

② 従前と同様に、ホロシリ乗馬クラブが管理していく。



ホロシリ乗馬クラブ

## 温泉施設管理運営事業

### 須崎委員

① 温泉の牧草地の草が伸び放題になっている。乗馬クラブも移転し、多くの観光客が見込まれることから、早く草刈りをするべきでは。

② 指定管理料の増額の理由は。

## 原田企画課長

① 温泉には伝えていないがなかなか改善に至っていない。再度申し入れたい。

② プラント維持費が600万円ほど上がっている。経年による機械の洗浄、設備のメンテナンス等、業者と協議して計上している。

## 町内の観光施設

### 荒木委員

乗馬施設が移転したことにより、温泉・パークゴルフ場が一体となった観光作りが期待されるが、新年度は観光協会とタイアップした事業は何か計画されているのか。

## 原田企画課長

観光協会が主体となって「にかつぷウエディング」を計画している。その他については関係機関と協議をしていきたい。

### 荒木委員

温泉の利用促進に関し、各施設に任せるばかりでなく、職員も施設を利用して知人等へのPRが必要と考えるが。

### 鳴海町長

コロナ禍で全てのイベントが中止となった。今後、集客に向けて協力しながら進めていきたい。

## ツツジ植栽管理業務

### 酒井委員

① 枯れているところもあり、行政側も適正に検定して委託料を支払

うべきでは。  
② 品種も様々のため、一度他へ移植をして見栄えよくするなど、工夫が必要では。

## 原田企画課長

① 管理が行き届いていないのか、自然的に枯れているのかを判断して対応していきたい。  
② 今までもつつじの植栽のあり方、生かせる方法について意見があった。今後の検討課題として西泊津のB、Cゾーンがある程度目途がたつた時、この部分も含めて広く検討が必要だと考える。

### 芳住委員

① ツツジの管理については再三議会の中で議論している。温泉側が管理できなければ町が管理する考えは。  
② 温泉の前庭は非常に価値のある部分と思う。見せる植栽を考えると早急に手を打つべきでは。

### 鳴海町長

① 温泉と協議していきたい。  
② 西泊津B・Cゾーンも含めて、ツツジを移植するなど慎重に判断していきたい。

## 出合いと憩いのセンター管理事業

### 芳住委員

バスの停留所だけではなく、別な活用方法を考えてはどうか。

# 令和3年度予算審査特別委員会

## 原田企画課長

当面はバス待合所として継続していききたい。その他の活用は改めて検討していききたい。

## 土木費

### 住宅リフォーム助成金

1000万円

### 提委員

戸建て以外のアパート等にもこの制度を利用してはどうか。

### 関口建設水道課長

個人事業者が運営しているアパートについては、国の補助事業を今後検討していききたい。

## 消防費

### 避難所用備蓄品

### 酒井委員

備蓄品の中に乳児用ミルクは含まれているのか。

### 坂本総務課長

予算の執行残を見ながら少量ではあるが購入している。

### 避難路維持管理委託

### 竹中委員

東町にある避難階段の照明は、佐々木総務課総括主幹

ソーラーの照明を3基設置している。

## 教育費

### 小学校備品購入費

### 提委員

生徒児童用の机を全てJIS規格に変更する予算計上か。

### 湊管理課長

既にJIS規格の机・椅子を導入済み。今回の予算は古い机の更新。※JIS規格、法律で定められた工業分野における基準

### 講師謝礼

### 酒井委員

今年度の増額理由は、

### 湊管理課長

ギガスクール構想が前倒しになり、小中学生全員にパソコンが入ったことにより、プログラミング教育に関する新たな取り組み等が必要になったことによるもの。

### ICT機器操作支援業務委託

### 長浜委員

講師謝礼の他に、委託料として研修等も行うとあるがその詳細は、

### 湊管理課長

1つ目が、2週間に一回程度学校を訪問して不具合、教材の導入をする機器の操作支援業務。2つ目が、資料の作成業務。

## ギガスクール構想

### 竹中委員

①タブレットが一人一台配布されたが、オンライン授業は可能なのか。  
②デジタル教科書との相性はどうか。

### 湊管理課長

①タブレットを各家庭に持ち帰り、学習に使えるかどうか試験を行っている。オンライン授業するかはこれからのことで、教材をパソコンに入れて学習をしてもらう等の研究をしている。  
②デジタル教科書はこれから購入予定。



中学校授業風景（町長訪問）

## 外国語指導助手招致事業

### 但野委員

コロナの影響でALTが入国できず日本人が対応しているが、可能な限りALTを採用するべきでは。

### 湊管理課長

現在は英語が堪能な学習支援員がいるが、小学校には英語が堪能な教員もいない中でALTとのコミュニケーション、児童生徒への対応という部分でも課題も見られた。小学校のうちは外国語に慣れさせ、中学校に繋げていく方法も一つということ、学校側と協議して今回このような対応をとった。

### 但野委員

十分理解できるが、やはりネイティブに勝るものはないと思うが。

### 山本教育長

ALTが入国できない状況を学校側と十分打ち合わせしてきた結果であり、英語教育が恒常化した中で必要となれば、教育行政の中でしっかり対応を考えていきたい。

### 但野委員

ALTが入国できるような状況でも現状の形で進めるといって理解がいいのか。

### 山本教育長

3年ごとに外国人のALTが

# 令和3年度予算審査特別委員会

変わっていくという現状がある。特に、小学校の教科化を恒常化させていく場合については、新冠に根付いたALTが大事というふうな学校との協議の中で共有している。ある一定程度期間は日本人のALTを活用し、次に繋げる必要が出てきた場合には検討していきたい。

※ALT、小学校や中学校に児童生徒の英語発音や国際理解教育の向上を目的に、教育委員会から学校に配置され授業を補助している外国語指導助手のこと。



ALTの授業風景

**音楽著作権料（レコード館）**

1万円

**但野委員**

飲み物代を徴収せずに、無料コンサートとすれば著作権料は発生

しない。飲み物を持参させても入場者増は見込めると思うが。

**新宮社会教育課長**

レコードホールを有料コースで扱っている関係もあり、レコードホールの専用スピーカーは他にはない貴重だということで無料で聴けるものではなく、安価で良いものを聴けることを考えてもらえるよう、引き続き有料で実施していきたい。

**但野委員**

飲み物を持参させる考えは。

**山本教育長**

著作権料がかかるから有料、無料ということではなく、特徴的なスピーカーで音楽を楽しんでもらう上での自己負担分を徴収し、体感してもらうことを目的としている。2時間程度コーヒーを飲みながら音楽を楽しんでもらいたいという施設側のもてなしの一環として、工夫をしながら集客を高めることも含め、事業の効果的な実施について引き続き検討していきたい。

**文化協会補助金**

315万円

**但野委員**

文化振興補助として判官太鼓保存会、郷土文化研究会に支援する

とあるが、文化協会から支出されるのか。

**新宮社会教育課長**

通常の事業ではなく記念行事、記念誌等を発行する際に補助しているもので、判官太鼓保存会50周年記念誌、郷土文化研究会は写真冊子を発行することから支援するもの。

**体育施設借上料**

**芳住委員**

借上料の詳細は。

**新宮社会教育課長**

スポーツセンターの水銀灯をLED化に切り替えるリース料。

**体育施設管理委託**

**酒井委員**

委託料の増額理由は。

**新宮社会教育課長**

学校開放に係る管理を高齢者事業団に委託しており、コロナ感染症対策により、使用後に物品、体育館、トイレ等の消毒作業に時間を要することから、増額となっている。

**乗馬連盟補助金**

979万6千円

**秋山委員**

前年度より増額になった理由は。

**新宮社会教育課長**

乗馬クラブが移設したことに伴い、少年団の施設利用料が一回につき400円増額。また、所有している6頭の預託料が、月額6000円増額したことにより、前年度より16万5000円増額している。

**学校給食事業委託**

**氏家委員**

地元業者の撤退により委託料が増額しているが、委託料は適正なのか。

**湊管理課長**

委託料が適正かの判断は難しいが、人員確保のための費用、衛生管理面の講習等で増額となっている。

**氏家委員**

今までの変更点はあるのか。

**湊管理課長**

献立も学校栄養教諭が作成し、学校での調理で変更する点は特にない。

**但野委員**

①文科省のマニュアルでは学校給食は感染率が高いとしている。契約業者が変更となり、学校給食の実績がなければ不安を感じるが、学校給食の実績はあるのか。  
②栄養教諭との連携が重要と思う

# 令和3年度予算審査特別委員会

が、対応は大丈夫なのか。

**湊管理課長**

① 学校給食の専門業者で、近隣での実績もある。

② 十分な打ち合わせをしている。

## 歳入

移住促進住宅ナナカマド

**荒木委員**

現在までの入居・退居世帯数は。

**原田企画課長**

現在7世帯入居しており、9世帯が退去している。

**荒木委員**

ホームページでは入居者が最終的にマイホームを持ち、新冠町に永住してもらうことを目的とあるが、退去された9世帯は何らかの形で当町に永住しているという理解でいいか。

**原田企画課長**

9世帯のうち5世帯が定住している。マイホームの取得資金の一部になればという中で事業展開をしている。定住してもらいたいという期待感はあるが、必ず住まなければならぬといった形で事業は進めていない。

**荒木委員**

入居の申し込み時に住宅の趣旨、入居資格、入居期間10年が限度などの説明をして入居者も理解

していると思うが、その他市町村へ転居された理由は何か聞いていますか。

**原田企画課長**

転出理由等は確認していない。

**荒木委員**

自己都合もあると思うが、入居して2、3年ぐらいの間隔で世帯主と面接をしたりして、できるだけ条例の趣旨を理解してもらい、町内に残ってもらう対応や今後どう考えているのかという部分で、一人一人に寄り添った対応も必要ではないか。

**原田企画課長**

住んでもらうことによつて人口確保が図れることが目的であることにまず理解願いたい。入居者に対するやりとり、相談があった場合は情報共有を図りながら取り進めていきたい。

**ヘリポート管理(宇新栄)**

**長浜委員**

今年度予算計上されていないが。

**坂本総務課長**

今まで道から委託されていたが、使用頻度が低いことから委託されなくなった。

**長浜委員**

災害等も含めて物資の運搬等でも使用するはずだったのでは。

**坂本総務課長**

緊急時には使用することはあるかもしれないが、給油できる業者が近隣にないことから、ヘリポートを中継地点としては使わないことになった。

光伝送路貸付収入

471万4千円

**竹中委員**

光回線の整備が終わって、新たに3年度で接続することも見越しの金額か。

**下川企画課総括主幹**

1期目の整備した方の加入を見込んでおり、トータル件数の年間7割程度を試算した。

歳入歳出全般

**芳住委員**

需用費全般で、納入業者とはメンテナンスを含めた中で入札、契約をしているのか。

**坂本総務課長**

ものによつて定期的な修繕、メンテナンスを含めて契約するものもあるが、特性によつて違う。

**芳住委員**

入札するときにはメンテナンスを含めた方法でやるべきと思うが。

**坂本総務課長**

物品の調達は基本的に1年間保

守をつけて契約をしているが、2年目以降は個別の保守委託等の契約をしている。

**芳住委員**

メンテナンス及び修理は地元業者が行うのか。また、納入業者と修理業者が異なると修理費用が高くなるのではないか。

**坂本総務課長**

基本は納入業者を介してメーカーを呼んで修繕をしてもらうが、町内業者で対応できる場合もあるので適切な業者を選定している。

国保特別会計(収入)

保険者努力支援分

187万9千円

**堤委員**

努力支援金については特定健診の受診率、保健指導、保険税徴収など10項目以上の内容があったが、前年度より減額とした理由は。

**八木保健福祉課総括主幹**

減額したということではない。積算方法は平成30年から令和2年度の3年間の取り組みが数値化され、支援金が交付される。令和2年度が高かった理由としては数値化された結果、数値が高かったことによるもの。

## 第1回定例会一般質問

### 国保診療所特別会計

オンライン資格確認システム導入業務委託

#### 堤委員

①開始はいつ予定か。

②予定の患者数は。

③診療報酬への影響は。

#### 杉山診療所事務長

①保険証の資格をオンラインで確認するシステムで当初は4月、5月だったが今は未定。

②来院している患者がどれだけ利用するかは未定。

③ない。

#### ワクチン予防接種

#### 酒井委員

今年度の実績見込みは。

#### 杉山診療所事務長

既に800万円を超えており、季節性インフルエンザワクチンの収入が増加している。

#### 酒井委員

高齢者に対してワクチン接種の補助について一般質問したが、答弁は検討すると前向きだった。今年度の助成の考えは。

#### 中村副町長

補助額を上げる検討をしている。

## 戦略特区

問 町有地の利活用状況と今後の展望は

答 まちづくりを進める上で総合的に調査する



長浜謙太郎議員

#### 長浜議員

公有財産である町有地の利活用は、大きな可能性を秘めた当町の伸び代である。公共施設の建て替えに際し、

災害対策を意識した「より高く」との考えが求められる中、移転改築となった場合、町有地を軸に選定すると思うが、実現可能である潜在的町有地はどのくらいあるか。

西泊津地区のBゾーンは高台であり、景観や防災の観点からも魅力的だが、水源の問題がある。しかし、これが解消されるならば、将来有望なエリアとなる。光回線の敷設が町内全域で完了し、IC-Tインフラの土台は整った。テクノロジー開発の分野では6Gを見据えた研究が続けられており、自動運転技術をはじめ、あらゆるジャンルで先端的サービスを実現化する実証実験場所として、名乗りをあげることは当町の知名度向上にも貢献する。

①遊休地を含め町有地の利活用の現状と今後の展望は。

②町有地の利活用の際し、改正国家戦略特別区域法に基づき、スーパーシティ構想に取り組み考えは。

※6G、5Gからさらに進化した「第6世代移動通信システム」。2030年からの本格導入が期待されている。

※スーパーシティ構想、地域の課題を最先端の技術で解決するため、地域と事業者と国が一体となって目指す取り組み。

#### 鳴海町長

①町有地の中で遊休地となっている主な箇所は、旧節婦小学校グラウンド、東町の東栄団地敷地内の未利用地がある。現状、公共工事における資材置き場や現場事務所として使用させている以外、利活用法は持ち合わせていない。

西泊津地区のB・Cゾーンについては、日高自動車道の残土受入れにより、景観に恵まれた広大な敷地となることが見込まれ、今後のまちづくりの中でどう活かしていくかの検討が必要。諮問機関や議会とも相談しながら、総合的に調査していく。

②ビックデータやAIといった先端技術を取り入れ、地域課題を解決するサービス実装、複数分野間のデータ連携などを実現するもので、区域指定を受けると国家戦略特区として事業実施に向けた大胆な規制改革が可能となるが、現時点で将来的な方針が定まっていないうち、スーパーシティ構想が当町の進めるまちづくりに相応しいか否か、先進事例を含め慎重な調査研究が必要と考える。

長浜議員

1月8日にZOOM  
(ズーム)によって

スーパースティ構想についての自治体向け説明会があった。これに関し、検討そして参加の有無は。また、このスーパースティ構想へのエントリーは新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮し、4月16日まで延期されており、また本年秋以降に2回目の公募を予定するという報道もある。状況にもよるが、改めて検討そして議論の余地はあるか。

※ZOOM、複数人での同時参加が可能なビデオ・ウェブ会議アプリケーション。

鳴海町長

プライバシー保護を含めた倫理管理、職員の

専門的知識や配置人数に加え、コンサルタントとの連携など課題も多く、スーパースティ構想の取り組みを進めるには時期尚早と考え、今回のオンライン説明会への参加は見送ったが、知見を広めることは重要と考え、再び機会があれば参加させたい。外部コンサルタントのあり方についてはいろいろな考え方があがるが、職員の限られた能力と人数にあって、構想の実現には専門性や総合戦略性を備えたコンサルタントは必要だと考えている。

JR/バス転換

問 通学費増に対する町独自支援を

答 補正予算で対応し、  
4月1日に遡って対応



氏家良美議員

氏家議員

4月1日より転換バスによる運行が始まる。バス運行に関して利便性の向上を考え、最大限の効果が得られるように検討をされてきたと推測する。検討に当たって、町民ニーズや利用実態等を把握、分析し、基本データとして新たな交通体系が構築されたものと考え、これらの検討の過程と今後について、4点伺う。

①通学等、目的ごとの利用人数や利用頻度などの実態把握の方法は。

②利用者のニーズとしての具体的な要望等はあったのか。また、それに対して反映されたものは。

③バス転換による地元利用者や観光等におけるメリット及びデメリットは。

④新高校一年生の定期運賃増に対する町独自の支援についての検討結果は。

鳴海町長

JR日高線に係る取り組みについては、一昨

年の11月に日高線のバス転換に向けJR北海道と個別協議入りが決まされ、昨年10月23日にJR北海道社長と管内7町長で日高線廃線及びバス転換の合意に至った。

①バス路線構築にあたって、特に利用の多い通学生をはじめ、通院

や買い物などの利便性を図ることを念頭に進めてきたが、ニーズや利用実態の把握は道南バス、JR北海道バス、JR代行バスの全路線における利用者数を参考にし、検討した。

②個々のニーズは多々あるが、時間的な制約の中、総合的に調整を行い、一定の要望等は反映された。

③メリット・デメリットについてはさまざまな面で考えられるが、今後、利用動向を把握し、見直しが必要な部分は、次年度のダイヤ改正に向け、日高地域広域公共交通確保対策協議会を中心に検討を進める。

④6月議会での補正予算に向け準備を進めており、差額支援は4月から遡って対応の予定。

氏家議員

①通学費支援の財源としてJR支援金の活用も考えられるが、財源確保についての考えは。

②今回のバス運行体系は、時間的余裕のない中で検討されたとはいえ、住民とのかかわりが薄く、当事者意識を持つことができていないが、住民参画の機会確保についてどのように取り組まれたのか。

鳴海町長

①現時点では町単独費での支援の予定。

②利用者の目的等によって要望は

## 第1回定例会一般質問



竹中進一議員



日高地域広域公共バス運行記念セレモニー

さまざま生じ、各町それぞれの課題もあることから全てを限られた条件の中で網羅できない。今後、検証改善を繰り返し、よりよい交通体系を確立することが、管内7町の総意である。

### 交通事故防止

**問** 高齢者向け安全装置等の普及促進

**答** 関係機関との連携により施策を検討

**竹中議員** 高齢者による交通事故死が本年2月15日に発生し、昨年9月26日交通事故死が再発防止のためどのような安全対策が講じられているかを伺う。

高年齢者による交通事故死が本年2月15日に発生し、昨年9月26日交通事故死が再発防止のためどのような安全対策が講じられているかを伺う。

近年、運転支援事故軽減装置の進化は目覚ましく、新車時に標準装備またはメーカーオプションとしてセットされている物の他、後付けできる装置も市販されている。

国もサポカー補助金制度を2020年3月から始め、普通乗用車最大10万円、軽自動車7万円、中古車2万円となっているが、購入後1カ月以内の申請となっている。

すでに所有の車は対象外となっており、ペダルの踏み間違い、緊急発進抑制装置は指定事業所のみでの装着。衝突被害軽減ブレーキ装置は、まちの整備工場でも取り付け可能となっている。これら高齢者を対象に町民の生命、財産を守る自治体の役目として、町独自の補助制度を設けるべきではないか。

**鳴海町長** 死亡事故が発生し交通事故死ゼロが1141

日で途絶えた。事故原因等について捜査中で究明には至っていない。対策としてセンターラインに波状面を作り、通過すると音と振動を与えるランドルストリップスを施し、「交通事故多し」の啓発看板設置などを検討。

令和元年度より高齢者運転免許証自主返納支援事業を行っており、令和2年12月末現在で累計24件の補助金交付実績となっている。

運転免許証返納者の総数は、平成28年から累計42名の実績。急発進・緊急停止装置については国の補助制度があるが、あくまでも運転者の補助的機能であり、信号や標識の見落とし、交通状況の変化に対応できないなど、判断の衰えが事故の大きな要因となっているものにとらえている。

サポカー補助制度については、国の制度を活用するとともに、運転免許証返納や関係機関との連携により、高齢運転者の事故防止に向け臨機応変に施策を検討する。



交通安全街頭啓発運動「人の波作成」

働き方改革



但野裕之議員

**問** 変形労働時間制度導入時期は

**答** 令和3年度に判断

**但野議員**

公立校での変形労働時間制度導入は、昨

年に関連法案が成立している。道議会は昨年12月に、札幌市を除く道内の公立校で教育の労働時間を一年単位で調整する変形労働時間の導入を可能とする改正条例案を可決した。来年度から各市町村教委の判断で導入できるようになる。

北教組の調査では、道内教員の一月平均残業時間が約55時間で、国の定める上限（45時間）を超える教員が6割近くいた。長時間労働の習慣化に加え、コロナ禍の負担が拍車をかけたと思われる。また、道教委が昨年9月に道内の市町村教委と道立高校を対象に行った調査では、約8割が同制度導入を検討したいとの回答。

残業量が減らないまま同制度が導入されれば、長時間勤務を固定化させる懸念も伺える。環境が整っていないければ制度導入にも疑問が残る。

当町において、勤務実態の把握はできているのか。環境は整っているのか。制度導入の可否は。

**山本教育長**

同制度は教職員の働き方改革を推進する方策の一つで、休暇のまとめ取りを目的に年間所定労働時間の

維持と休暇取得環境の改善を図るもの。

勤務実態は、令和元年度のタイムカード導入により把握している。各校とも教頭職の業務量が多く、教職員の恒常的な時間外勤務も確認している。中学校において、部活動の影響で昨年度の一人一月の時間外労働は47時間で、町の目標値45時間を超える教職員は6割を超えている。町教委は改善に向け業務の見直しを図り、一斉退庁日を設定し意識改善に取り組んでいる。教育改革やICT機器導入による業務量増加の中、教職員

の定数増などの改善策の検討が必要。

道教委は同制度の運用を求めているが、教職員の時間外労働の削減に直接繋がるものではない。また、制度内容の解釈・運用に十分な説明がなく、混乱も予想される。管内の教育長会として、道教委に制度内容や運用に対する説明会の開催を求め、導入時期を管内的に共通して判断する。

令和3年度において研究・研修をし、学校現場と調整を図り導入時期を判断する。

マスク着用

**問** マスク着用の意思表示カードの使用は

**答** 適切な個別対応で指導

**但野議員**

コロナ禍でマスク着用が習慣化し、徹底されていると思われるが、登下校時にマスク未着用の児童生徒が見受けられる。マスク未着用を不安視する町民もいるのでは。

発達障害や感覚過敏などでマスクが肌に触れるのがつらかったり、着用する必要性が理解できないなど、その「当たり前」に適應できないケースがあり、学校現場ではその対応や配慮がなされてい

## 第1回定例会一般質問

るものと思われる。

マスク着用による障害「息苦しい・耳が痛いなど」がある者については、未着用を認めなければならぬ場合もありうる。マスクを着けたくても着けられないという意思表示をすることにより、周りにマスクを着けられない人がいることが理解され、マスクをするのが難しい子どもたちも過ごしやすくなるのでは。

障害や病気などの理由でマスクを着けられない事情を理解している人は少ないと思われる。マスクを着けられない事情を可視化させるためにも意思表示カードの使用を図っては、マスク着用の指導的内容と意思表示カードの使用について伺う。

**山本教育長**

当町においては、新しい生活様式によるさまざまな感染予防対策を講じており、小中学校においても文科省や道のマニュアルを基本に、教育活動の見直し、手洗いや換気・消毒・マスク着用などの対応を図っている。

学校におけるマスク着用は、疾病などの理由で着用が難しい児童生徒はいないが、授業中に息苦しさやストレスを訴えることが散見される。マスクの有効性や着用に

よる健康上の問題も指導し、息苦しさや不快を感じた時には、自身の判断で適切に対応できるようにしている。登下校時も同様の指導。

意思表示カードについては、意思表示をするための取り組みが進んでいることを承知しており、周囲への理解を図る手段の一つとしてとらえている。児童生徒の個別事情を理解した中で、教師と児童生徒・保護者との連絡調整で個別対応を図り、マスク着用も同様に対応している。

マスク着用については、引き続き適切な指導に努め、感染症対策をしつかりと継続する。



下校風景

## 人口減少対策

**問** 定住・移住促進について

**答** 誰もが安心して暮らせるまちづくり



酒井益幸議員

**酒井議員**

全国的に人口減少は深刻な問題となっている。少子化に加えて特に若者世代の減少により、まちづくりの観点から将来的に危惧を感じている。昨今、地方創生による地方への移住の機運がにわかに高まりつつあると考える。農業への起業の憧れやコロナ禍により、都市において感染症対策の観点から、急速にテレワークの普及が進められ、結果として地方分散型社会が進められている。今後も地域活性化と仕事での関係人口の増加も必要と考える。

当町における課題と将来的な展望を伺う。

- ① 昨年度、今年度の定住移住促進住宅奨励金を活用した新築・中古住宅それぞれの取得実績と目標達成は。
- ② 地域や暮らしに関するPR動画と子育て世帯移住体験ツアーを企画している。
- ③ 総合相談窓口設置と電話やLINEによる相談体制を強化しては。
- ④ 新冠温泉施設を一部利用して、企業向けワーケーションに対応しては。
- ⑤ 青年世代Uターン者について、新規又は相続した個人事業主への新たな起業支援策は。

## 第1回定例会一般質問

**鳴海町長**

①令和元年度住宅新築は目標6戸、実績12戸、中古住宅目標0戸、実績5戸。令和2年度2月末現在では、目標6戸、実績1戸、中古住宅は目標0戸、実績3戸となっている。

②定住移住促進は動画に限らず、さまざまな方策を検討。子育て世帯移住体験は、目標とする具体策等はなく実施に至っていないが、朝日・太陽お試し体験住宅を合わせて検討したい。

③移住前の相談は企画課。移住後は各所で寄り添った相談に心がけている。LINEが行政サービスとして有効と思われる場合は検討していきたい。

④新冠温泉にワーケーションで宿泊されたと同っているが、今後については指定管理者の経営判断に委ねたい。

⑤現在のところ新たな起業支援策はないが、新型コロナウイルス感染症の影響が予期し得ないこともあり、商工・農業・漁業者と合わせて効果的な事業を協力しながら検討していく。

**酒井議員**

定住移住を阻むものと町内外から見える

問題点があると考える。視点を定めて特化したまちづくりを目指すことが、結果的に定住移住に結び

付くのではないか。

①空き家情報不足と宅地開発の遅れが障害要因ではないか。

②定住移住促進にどのように向き合い施策を推進するのか。また、まちづくりの観点から将来的に何を特化するのか。

**鳴海町長**

①空き家の状況は管理者の思いや考えもある。

宅地開発も同様に、土地所有者と一体となって取り組むことが必要であり、大切だと考えている。

②誰もが安心して暮らしやすいまちづくりのために、さまざまな事業をバランスよく継続することで魅力ある町となり、結果当町に住んでいただけ、住み続けられる、住みたいと自然に人が増えてくる。定住移住対策の提言を受け、調査研究を進める中で財政状況を鑑みながら取り組む。



須崎栄子議員

### 開かれた行政

**問** 推進姿勢の堅持・拡張は如何に

**答** 取り組みの公開・共有化に努める

**須崎議員**

私が、議会議員になってから2期目6年になる。議員を目指すに至ったのは、「町民の声を」、「地域の声を」議会の場で町長に伝えたいという思いが大きい。

町民の声を届けるには、私たち

議会議員の働きだけではなく、町政懇談会などの事業で行政が聞き取るということも行われている。しかし、昨年は例年行われている町政懇談会が、コロナ禍を理由に何も工夫をすることなく、中止となったことは残念でならない。

コロナ禍の影響はまだ続くと言われている中、今後における町政懇談会の継続について心配でならない。

開かれた行政について、次の2点を伺う。

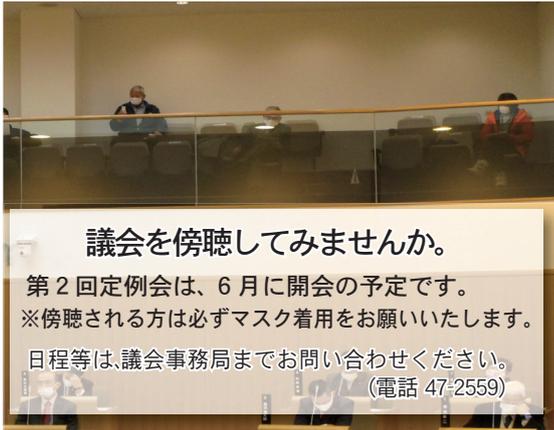
①コロナ禍における町政懇談会の継続について。  
②開かれた行政について、より一層推進する考えは。

**鳴海町長**

協働のまちづくり、住民目線の町政推進に町民の声を聞くということは重要と考え、就任以来町政懇談会を行ってきた。しかし、昨年の実施時期はコロナ警戒レベルが高まったことも踏まえ、町民不安の解消を優先し、やむなく中止とした。町民の声はまちづくりに欠かせないと考え、安全に配慮した上で、町政懇談会は継続したい。

現在、自治会長会議、マイタウン30委員会、町のホームページを

# 第1回定例会審議内容



## 議会を傍聴してみませんか。

第2回定例会は、6月に開会の予定です。  
 ※傍聴される方は必ずマスク着用をお願いいたします。  
 日程等は、議会事務局までお問い合わせください。  
 (電話 47-2559)

活用し、政策経過の公開と町民との情報共有に努めているが、今後においてもより一層取り組みを進めて行く。

### 須崎議員

今回、町政懇談会の中止をきっかけに質問したが、議会活動の中では町長のオープンな情報公開は評価している。これまで以上に、町長の心の開いた町政運営に期待する。

### 鳴海町長

私の基本姿勢は、「町民の声が生かされる町政」、「分かりやすく公平公正な町政」、「町民と行政の協働のまちづくり」であることに変わりはない。広く開襟かひきんすることで得たものを町議会議員の皆さんとともに、町政に活かしていきたい。

## 鳴海町長 行政報告

- ◆ 新型コロナウイルス感染症対策
- ◆ JRR日高線の取り組み
- ◆ 1月14日発生の突風被害
- ◆ 2月15日・16日の低気圧による町内の被害状況等
- ◆ 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種

## 山本教育長 行政報告

- ◇ 小中学校適正規模・適正配置基本計画説明会の開催結果
- ◇ 町外学生等応援給付金の支給結果
- ◇ 中学校卒業生の進路希望状況
- ◇ スクールバス節婦第2待合所の改築
- ◇ 2月15日・16日の低気圧による学校の対応

## 鳴海町長 予算編成方針

町長の任期により、新年度当初予算の予算編成方針及び予算概要について報告がされました。

## 山本教育長 執行方針

- 基本姿勢
- 主要施策の展開
- ・ 生きる力を育む学校教育の充実
- ・ ふるさとを愛し、生涯にわたり、学びあい、教えあう学習社会

## 条例改正

### ◎特別養護老人ホーム設置条例の一部改正

【内容】町内の社会福祉法人が12床増やして41床にすることから、町は診療所2階部分の20床を減じて、現在の70床から50床に減ずるため改正するもの。令和3年4月1日施行とし、入所者数が50人となったときから適用する。

### 氏家議員

診療所2階部分の20床を削減するが、配置されている職員は。

### 山谷老人ホーム所長

本体と増床に分けて職員を配置している。常に会計年度任用職員しゅうごうねんごうしんじんの募集をかけている状況にあるが、なかなか応募がない。職員が本体棟に異動することで潤沢な職員数で運営できるようにする。

### 氏家議員

20床分の削減により、収入減はいくらになるのか。

### 山谷老人ホーム所長

介護報酬が減額となることから、令和4年4月以降50人となった場合は今までどおり支給されるが、50人を超える部分については減額される。例えば、51人であれば一カ月330万円減収、52人であれば310万円減収と、入所人数により減算される。

### 氏家議員

職員も削減されず、収入が減額しても町でやっているからそのままという理解でいいのか。

### 山谷老人ホーム所長

理事者にも相談しながら繰入金を調整して運営していきたい。

### 秋山議員

恵寿荘から民間施設に移った場合の料金は。

### 中村副町長

いま入所されている方が民間に移るわけではないので、利用料金に変更は生じない。

### 但野議員

20名削減は入所待機者の待機時間が長くなる可能性があるのでは。

### 山谷老人ホーム所長

恵寿荘に入所可能な方は35名いる。令和4年4月から入所者数を削減するが、入所希望者がいる場合は調整しながら受け入れをしていく。

### 但野議員

適用期間を2年間余裕をもって令和5年にする考えはなかったのか。

### 中村副町長

待機者に迷惑をかけずにベッド

## 第1回定例会審議内容



老人ホーム「恵寿荘」

数の減少移行をしたい。令和4年でも5年でも恵寿荘に入所したい方は受け入れを継続していく考えをもってしているため、1年間の経過措置としている。

**但野議員**

令和4年4月1日に51名でも特例として認めるということか。

**中村副町長**

介護報酬は下がるが、町として責任をもって受け入れていく。

**中川議員**

将来的に恵寿荘を建替えるという考えをもったまま50床で進んでいくのか。また、民間と合わせた中でベッド数は間に合うのか。

**鳴海町長**

待機者が出ないような形で民間も含めて考えていきたい。

①道路占用料徴収条例の一部改正

**酒井議員**

値上げ後の総額収入は。

**関口建設水道課長**

令和3年度で31万8000円見込んでいます。

**酒井議員**

増えた収入は何に生かされるのか。

**関口建設水道課長**

道路関係の財源となる。

②普通河川管理条例の一部改正

**但野議員**

鉄塔占用料だけが減額される改正内容となっているが、その理由は。

**関口建設水道課長**

国の改正に伴う一部改正であるため、法改正の趣旨は把握していない。

**但野議員**

改正趣旨の追及も一つの仕事では。

**関口建設水道課長**

今後精査していく。

③準用河川管理条例の一部改正

**竹中議員**

改正による金額の増減は。

**関口建設水道課長**

影響はない。

【内容】①③の改正理由は、道路法の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の条例を改正を行うもの。令和3年4月1日施行

### 専決処分

◎令和2年度一般会計補正予算【内容】ふるさと納税の増額に伴い、特典購入費及び手数料が増額したことによるもの。5440万円追加。

(全員挙手で原案承認)

ふるさとづくり基金積立金

3900万円

**但野議員**

納税額全額を積立しているのか。

**坂本総務課長**

そのとおり。

**但野議員**

返礼品手数料等の1540万円を差し引いた2700万円を積立てるべきでは。

**坂本総務課長**

当該年度の寄附金は、いただいた寄附金全額を一度ふるさとづくり基金に積立てをし、翌年度各事業に割り当てる仕組みとなっている。

**但野議員**

翌年度の諸経費は、積立てた基

金から支出されるのか。

**坂本総務課長**

積立てた基金は翌年度一般財源に充当している。

**中川議員**

①昨年度との比較は。

②返礼品は納税額の何%か。

③返礼品の品目は。

**坂本総務課長**

①8000万円ほど増額。

②2月末で32・2%。

③一番多いのがトンネルワイン8330万円の売り上げとなっている。その他では喜一郎ミート、鈴の鳴る道の返礼品が多い。



返礼品の一部(喜一郎ミート)

# 第1回定例会審議内容

## 第1回定例会 補正予算の審議

### 一般会計

【内容】既定予算に1億683万2千円を追加し、総額71億5014万円とした。  
(全員挙手で原案可決)

#### 土木費

##### 住宅リフォーム助成金

▲99万円

##### 酒井議員

減額となった要因は。

##### 関口建設水道課長

目標10件としているが、数年5、6件となっている。申請行為の中で業者とのスケジュール等が合わないことが要因の一つ。できるだけ多く利用してもらうよう周知していきたい。

#### 消防費

##### 防災行政無線整備

##### 竹中議員

放送されているのは録音されたものか。

##### 坂本総務課長

試験で流しているのは録音したものだ。実際に緊急時には生の声で放送する場合もある。

##### 竹中議員

生の声で放送をするなら、訓練した方が聞こえやすくなると思うが。

##### 坂本総務課長

毎年、大津波を想定した避難訓練では肉声で放送しているが、訓練としては騒音等もあるので難しい。重要なことなのでできる機会があれば設けたい。

#### 教育費

##### 青少年団体連絡会議補助金

▲55万6千円

##### 但野議員

①コロナ禍でレコードとワインのタベが中止となっているが、返金はないのか。  
②全ての団体の活動の精査はしているのか。

##### 谷藤社会教育課総括主幹

①事業は実施できていないが、3月までの間で検討しているものもある。減額をせず事業が確定した段階で減額する予定。

##### 山本教育長

②青年の事業はまちづくり、仲間づくりに関する事業を主体としており、年度内に形を変えて事業実施の意向も尊重させ、今回無理に減額をしていない。事業の実施の現状に沿って精算していきたい。

#### 歳入

##### 立木売払収入

▲498万円

##### 竹中議員

減額の理由は。

##### 島田産業課長

現況を見た時に売払いできる木がなく、計画より実施面積が減ったことによる減額。

##### 竹中議員

コロナ禍によって単価の変化はあったのか。

##### 島田産業課長

立木市場も停滞でカラマツの単価は下がった。

#### 介護サービス特別会計

【内容】既定予算に1138万1千円を追加し、総額3億7736万4千円とした。  
(全員挙手で原案可決)

#### 歳出

##### 暖房用ボイラー交換工事

##### 但野議員

工期が年度をまたぎ、支障を来すと思われるが。また、入札で納期の条件はないのか。

##### 山谷老人ホーム所長

入札はまだ執行していないため

詳細はこれから。10月ころ完成予定。

##### 但野議員

即納できるメーカーを探さなかったのか。

##### 山谷老人ホーム所長

既成品を設置するわけではなく配管、設置状況を確認しながら製作するため、納期には時間がかかる。

##### 芳住議員

暖房機が頻繁に故障しているが、代替え暖房機はあるのか。

##### 山谷老人ホーム所長

何日もボイラーが止まる故障はないため、代替え機はない。

#### 歳入

##### 入所者サービス費収入

▲397万7千円

##### 酒井議員

収入減の理由は。

##### 山谷老人ホーム所長

入退所のタイミングにより空床が出たため。

##### 酒井議員

設定目標が高かったということか。

##### 山谷老人ホーム所長

施設稼働率は95%で予算設定をしているが、2月末で92%のため減額した。

## 第2回臨時会審議内容

令和3年第2回臨時会

令和3年5月7日

鳴海修司町長

2期目の所信表明

- ◆ 一次産業の振興
  - ◆ 住民福祉の充実
  - ◆ 河川の防災対策やJR海岸の護岸復旧
  - ◆ 老朽化した公共施設の改修等
  - ◆ 日高自動車やJR敷地を見据えた市街地の整備
  - ◆ 地域公共交通の検証と充実
  - ◆ 義務教育環境の整備
  - ◆ アイヌ施策の推進
  - ◆ 合葬墓の整備
  - ◆ 各種検討委員会等の設置
- ※詳しくは町広報6月号をご覧ください。



所信表明を述べる鳴海町長

## 専決処分

### ◎町税条例等の一部改正

【内容】 地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の条例改正を行うもの。令和3年4月1日施行  
(全員挙手で原案承認)

### 竹中議員

認定先端設備等導入の中に機械装置等とあるが、トラクターなどに自動運転などの先端装置を後付けした場合、その装置も固定資産税の課税標準は0円となるのか。

### 原田税務課長

この特例を受けるには、計画認定に基づき導入されたものでなければならず、認定等の手続きを経て申請されれば適用され、固定資産税の課税標準は0円となる。

### 中川議員

この条例改正によっての影響額は。

### 中村副町長

ほとんどの改正内容が特例の期間延長のため、税収への影響はない。

### ◎令和2年度一般会計補正予算

【内容】 特別定額給付金・地方創生臨時交付金等の事業完了に伴い、1214万9千円を減額し、71億3799万1千円とした。  
(全員挙手で原案承認)

### PCR検査費用助成金

▲183万5千円

### 堤議員

個人負担分を下げた次年度も事業を続ける考えは。

### 鷹背保健福祉課長

PCR検査にはいろいろな種類があり、令和2年度の結果では検査費用3千円から3万円と幅があるので、自己負担は1000円から1万円となっている。一度自己負担してもらい、証明書をもって申請してもらおうと補助の対象になる。現在、令和3年度に向けて協議をしている。

### 新型コロナ感染症防止対策

### 氏家議員

1年以上にわたり町民が安心安全に暮らせるよう、感染防止対策を実施されてきたが、町はどのように検証しているのか。

### 中村副町長

国の一次、二次補正の中で職員への知恵を絞りながら事業を実施してきた。さらに、国の第三次補正を令和3年度に繰越した分、また

新たな事業展開を進めていきたい。

### プレミアム付商品券

### 但野議員

100%の完売と説明があったが、一次販売で半分残って二次販売になっている。9月定例会で一度に高額な金額を出すことの不便さから、利用されないのではと危惧したとおりの結果と思う。コロナ禍で工商業者の支援を目的に実施されたが、今回の検証結果を伺う。

### 中村副町長

一次の販売で残ったのは、町民が考えて購入して残ったと思っている。

### 但野議員

ある程度余裕のある方が買って取って完売に繋がったのは間違いないと思う。町民全体に還元されなかったという認識を持つべきでは。

### 中村副町長

町民の中で商品券を買って利用したいという方々が、一次では多くなかったため、二次分で再度交付した。特に必要とした町民の方々が一次の段階では多くなかったと判断している。低所得者の方も当然買われているので、一概にそのような分析にはならないと思っている。

## 第2回臨時会審議内容

### 但野議員

今後国からの事例がなくても、プレミアム商品券的な商工支援は町として考えているのか。その際には、今回の検証結果を踏まえてやるのか。

### 中村副町長

検証を踏まえながら国の三次補正を地域振興のために事業を計画したい。

### 泉地区避難所設置工事

### 但野議員

執行残は建物だけの予算で備品等は含まれていないのか。

### 中村副町長

建物だけの予算。細かい備品は他の科目から購入する。

### 町外学生等応援給付金

▲24万円

### 堤議員

①執行残は対象となる人が受給しなかったのか。

②学生等とあるが対象者は。

### 湊管理課長

①予備で見込んでいた分の執行残。

②高校生、大学生、専門学校と呼び方がさまざまなので学生等とした。

### ◎令和2年度介護サービス特別会計補正予算

#### 別会計補正予算

【内容】新型コロナウイルス感染症対策の事業に伴い、恵寿荘内窓枠改修工事及び空気清浄機購入の事業が確定したことに伴い31万6千円を減額し、3億7704万8千円とした。(全員挙手で原案承認)

### 空気清浄機購入費

▲10万1千円

### 中川議員

1台当たりの金額は。また、何社での入札だったのか。

### 竹内老人ホーム所長

1台8万6300円。3社での入札。

### ◎令和2年度一般会計補正予算

【内容】令和2年度の事業確定に伴い、既定予算から384万円を減額し、71億3415万1千円とした。(全員挙手で原案承認)

### 高度無線環境整備推進工事

### 竹中議員

工事は全て完了したのか。

### 下川企画課総括主幹

令和2年度をもって町内全域完了した。

### 竹中議員

①一部美宇地区、大狩部等工事が遅れるという文書が届いていた

が、現在は。

②工事も相当混んでいるようだが、町として何らかの措置はしているのか。

### 下川企画課総括主幹

①2期目のサービスについては4月19日から開始する。しかし、NTT側と協議をし、整備する範囲が広域になることから、引き込み工事を4月19日と5月7日以降に分けて、スムーズに開通できるように実施する。

②あくまでも申込者と業者間での調整になる。

### ◎令和3年度一般会計補正予算

【内容】新型コロナウイルス接種記録システムの改修に伴い1000万円を追加し、50億4600万円とした。(全員挙手で原案承認)

### ワクチン接種記録システム

### 武田議員

町民への影響と個人情報に関する懸念は。

### 鷹背保健福祉課長

影響はない。システムの目的は、国が新型コロナウイルスを国民全体でどれくらい打っているかいち早くリアルタイムで把握するためのもの。

## 人

## 事

### ◎副町長の選任

(全員挙手で同意)

【内容】現副町長の中村義弘氏は、令和3年5月10日をもって任期満了となるため、後任に山本政嗣氏の選任に同意した。

## 追加議案

### ◎教育長の任命

(全員挙手で同意)

【内容】現教育長の山本政嗣氏が、令和3年5月10日をもって辞職したため、後任に奥村尚久氏の任命に同意した。

### 各委員会委員の変更

【内容】第2回臨時会において、各常任委員会の構成が変更になりました。

#### 【総務産業常任委員会】

◎委員長 芳住 革二

◎副委員長 中川 信幸

#### 【社会文教常任委員会】

◎委員長 氏家 良美

◎副委員長 須崎 栄子

#### 【議会広報常任委員会】

◎委員長 長 浜 謙太郎

◎副委員長 酒井 益幸

#### 【議会運営委員会】

◎委員長 但野 裕之

◎副委員長 秋山 三津男

『こころ』 ～はじめまして～



☆札幌方面静内警察署 朝日駐在所  
巡査部長 小野 吉之さん☆

皆さん、こんにちは。

私は、4月1日から新しく朝日駐在所に赴任してまいりました。

前任署は札幌方面伊達警察署で3年間交番勤務をしておりました。また、その前には、釧路方面釧路警察署の阿寒駐在所で5年間勤務していたこともあるので、駐在所での勤務は今回が2回目となります。

朝日駐在所には、私と妻と息子の3人で住んでおります。

息子の由翔は、今年朝日小学校に入学し、「学校は、とても楽しい。」と言って、毎日元気に通学しているので、ここに引っ越して来て本当に良かったと夫婦で感じています。

町民の皆さんが笑顔で生活できるように、治安維持や交通事故抑止に努めてまいりますので、これからもよろしくお願いたします。

Topics

議会の話題

### 構成メンバーが変わりました

委員会条例第3条第1項により常任委員の任期は2年と規定されております。1期4年という議員の折り返しを迎え、今回から新メンバーで議会だよりをお届けいたします。

議会広報常任委員会は議会だよりを作成するだけの委員会と思われがちですが、議会だよりの作成はあくまでも議会を知ってもらうための「手段」であり、「目的」ではありません。議会の広報・広聴の調査研究に励み、《わかりやすく・親しみやすい・開かれた議会》の実現に向け、委員会一同、あらゆる角度からのアプローチを模索しながら目的達成の為に精進してまいりますので、改めて宜しくお願申し上げます。



荒木議長と新広報委員

あとがき

▽昨日は読むもの、明日は書くもの。今日は贈り物(プレゼント)

“ 現在 ” を表す英単語は present. 今を生きる我々は、過去の present であり、未来への present です。

▽素晴らしいまちとは、そこに住み暮らす人々が素晴らしいという事。

私たち大人は、出来ない理由より出来る方法を考える楽しみを自身を取り戻し、子どもたちにとって信じられる他人として、そこに在り続けなければなりません。

▽輝く未来を作るのに肝心なのは、(未来は輝いている)と信じられる心を育てる事。

歴史の縦糸と絆の横糸によって織り成されるのは、思いやりと笑顔。懐かしい未来に向け、素晴らしい過去になろう。

今号のあとがき担当  
長 浜 謙太郎

議会広報常任委員会

委員長 長 浜 謙太郎

副委員長 酒 井 益 幸

委員 氏 家 良 美

委員 須 崎 裕 之

委員 須 崎 裕 之

発行責任者 荒木 正 光

この議会だよりは、会議録に基づいて議会広報常任委員会が内容を要約し、掲載しています。新冠町議会の情報は町ホームページでご覧いただけます。また、レ・コード館図書プラザに「閲覧用会議録」を配備していますのでお気軽にご覧ください。【年4回発行】